

『国史大辞典』ご執筆者（著作権継承者）各位

拝啓 時下益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。

さて、日本史学界の叡智を結集して編纂され 1997 年に完結した『国史大辞典』全 15 巻（17 冊）は、おかげさまで巷間に絶大なるご好評をもって迎えられました。現在では、我が国の日本史研究の成果を総括した刊行物として定評を得ており、弊社としても社を代表する出版と自負いたしております。

最近では利用者の方々より、本辞典の電子化を切望する声が多く寄せられるようになりました。弊社はそうした状況を鑑み、現在、『国史大辞典』を株式会社ネットアドバンス運営の「知識探索サイト ジャパンナレッジ」(<http://www.jpanknowledge.com/>)のコンテンツのひとつとして、オンライン上でのご利用に供すべく、デジタル化に向けての作業を急いでおります。

そこで、本辞典のご執筆者の方々に、この件の趣旨をご理解いただき、デジタル化に関してのご承認をいただくとともに、著作権使用料についての説明を差し上げたいと考えております。

すでに 2008 年 12 月に、ご執筆者の方々のうち、弊社でご連絡先を把握している方には書面にてご挨拶をお送り申し上げており、陸続とご承諾のお返事を頂戴しております。

しかしながら、本辞典は、数十年の時間をかけて編纂され刊行後もすでに 10 年以上を経過しており、弊社の名簿ではご所在が不明となっているご執筆者がいらっしゃいます。

転居先が不明となっている方、あるいはすでに逝去されて著作権継承者が不明である方など、ご連絡先を把握できなくなっているご執筆者の方々には、ご挨拶をお送りすることができない状況となっております。

つきましては、当サイトをごらんの『国史大辞典』ご執筆者あるいは著作権継承者の方で、弊社からのご挨拶（郵便物）が届いていない方がいらっしゃいましたら、下記までご連絡いただけますようお願い申し上げます。

『国史大辞典』のデジタル化が、読書界のご要望や、日本史学界の発展に少しでも寄与し、また、願いますれば、未来の子供たちの教育基盤の一助となることができばとの思いで、今後も、弊社はこのプロジェクトに全力で取り組んでゆく所存でございます。

何とぞ上記の件につきましてご援助を賜りたく、重ねてお願い申し上げます。

敬具

2009年3月

株式会社吉川弘文館

ご連絡先： 株式会社吉川弘文館 総務部

担当：佐藤信彦

〒113-0033 東京都文京区本郷7-2-8

電話：03-3813-9153